

市民活動状況

市内NPO法人数	31 団体
当センター登録団体数	138 団体
当センター登録会員数	6,751人
1月来館者数	2,104人
1月印刷機利用枚数	14,937枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://r-shimin.sakura.ne.jp/

今月のトップニュース

センター長の「目指せ！市民活動日本一」その74

人口8万人弱の龍ヶ崎は市民活動に丁度いい…

つくば市民活動センターとつくば市共催の第50回記念行事「まちが元気！あなたが主役！みんなでまちづくり@シンポジウム」に活動状況の説明というテーマでパネラー参加した。

つくば教育長の基調講演につづいて人口52万人の宇都宮、同42万人の柏、人口8万人の龍ヶ崎、人口24万人のつくばの市民活動状況の紹介と参加者とのディスカッションだった。

教育長の講演は市民の役割がテーマだった。

龍ヶ崎の私は人口8万弱。この規模が市民活動には最も適した環境にある。と講演した。こじんまりしていて、町全体が見渡せる龍ヶ崎での活動は存在感も強く、やりがいも容易に自覚できるとも恵まれた環境にある。さらに私はつくば市長の次の挨拶に賛同した。「市民活動行政の発想を転換する！」中央から降りてきた一律的な行政の制度を展開するだけでは市民活動は進まない。これからは市民が主体的に発想を進めることこそが市民全体の豊かさを創ることであり、行政は支援する体制への転換が必要となるとのこと。すばらしい。さらに教育長もこれからの社会における市民の役割又は責務として「地域コーディネーターの確保と養成」を提案していた。

一般席から行政の動きが鈍いのでは？との質問がでた。私は行政への説明力が足りないのだと捉えた。又、自分たちがまちのために正しいと考えやっっていることを行政に判断させてはいけないとも答えたが、果たして私の主張は客席に届いたのか？

…改革は必要悪をなくして、為し得ない…人口減に突入した龍ヶ崎の市政改革には不可欠のものだと考えているが、私自身の説明力もスキルアップしないとならないと感じた。急膨張した龍ヶ崎市の市民力。これからは学生さんや企業とのコラボが重要となり、これらをコーディネートできる人材の育成と活動環境の整備がのぞまれることとなる。



視察調査団結成による周辺都市の市民活動センターへの訪問

昨年度に引き続き議員、市職員、流通経済大学教師、民生委員、NPO、環境団体とセンタースタッフによる調査団を結成し、民間大手「(株)東京ドームファシリティーズ」が指定管理する「あびこ市民活動ステーション」と、守谷市が「NPO法人協働もりや」に事業委託する「守谷市民活動支援センター」の実際を視察研修した。

事前に具体的な質問事項を提示したので、様々な内容について具体的に研修ができた。

あびこでは運営管理の総合力を…守谷では市民活動者の育成と実行委員会組織の立ち上げ力を学んだ。

龍ヶ崎との違いが見えてきた。

目指せ！市民活動日本一は行政の約束事。研修の内容を整理し、4月からスタート新年度活動計画に組み入れ、龍ヶ崎の総力戦体制を強化したい。まずは「伸び代」で自慢を！

りゅうがさき市民活動フェアinサプラ事前打ち合わせ

りゅうがさき市民活動フェア参加団体との事前打ち合わせを行いました。

常陸の風、龍ヶ崎市シルバーリハビリ体操指導士会、琴アンサンブル「ききょう」、竜ヶ崎子どもミュージカル、フラダンス「レイナアラ」、美音♡音もだちバンドの皆さんがセンターで活動フェアの事前打ち合わせに参加してくれました。

ステージの時間配分と音響の準備品の確認、コーヒータイムには要約筆記の皆さんとの連携打ち合わせ・・・

そして17(日)午後に予定されているスペシャルイベント、竜ヶ崎一校チアダンスの次第の打ち合わせ。

とても、かわいいお嬢さんたちで司会の他に?も参加いただくことになった。



りゅうがさき市民活動フェアinサプラ当日

2月16日、17日ショッピングセンターサプラで開催されました！



龍ヶ崎市の誇る行政の重点目標「市民活動日本一」は、Googleで検索するとランキング1位から6位まで龍ヶ崎が独占している。知名度日本一を否定することは困難と思う。その根拠となるものが市長自らによる現場訪問活動にある。「フットワーク日本一」とも言える。当日も様々なイベントが開催される中、今年もまたご挨拶をいただくとともに参加団体と直接、ふれあい活動を展開していただいた。市民団体の励みとなった。

広報紙りゅうほーに「人が元気 まちも元気 自慢したくなるふるさと龍ヶ崎」と掲載されている。龍ヶ崎最大の商業施設 ショッピングセンターサプラのフェスタコートで様々なステージアトラクションが開催された。皆さん一生懸命だった。感動した。元気を創るために練習を積み重ねた。今回も運営上での反省があった。しかし達成感の方が勝った。

龍ヶ崎の誇る市民力・・・目指せ！市民活動日本一を皆さんと共有した。



お知らせ

3月30日(土) NPO交流会を開催します。詳細は後報します。

龍ヶ崎短歌会
年あらた香焚き茶を点て喫すれば濃い茶の緑清しきなりし
ラウンジでお茶をのむ友ありてうれしく又ねという友ありて幸せ
糸賀ひさ子
大塚 純子